

## 工事の紹介

### 羽沢駅(仮称)工事

羽沢駅(仮称)は、相鉄・JR直通線と相鉄・東急直通線が分岐する駅で、JR貨物横浜羽沢駅のすぐ西側に位置します。この駅には、相鉄・JR直通線と相鉄・東急直通線の両方の電車が停車する予定です。

神奈川東部方面線は、路線全体がほぼ地下を通過しており、羽沢駅(仮称)も電車は地下を走りますが、当駅付近はそれほど深くないため、右上に示す完成予想図のように、駅舎を地上に設ける計画となっています。

地下部分は、上下線2本の線路を挟んで両側にホームを配置する相対式の駅となります。ホームの長さは210mで、長さが20mの車両が10両編成で停車することができます。また、ホームには、旅客の安全を確保するため、可動式ホーム柵が設置される計画となっています。

現在、右下に示す写真のように、駅本体地下部分の躯体工事が約90%まで進んでいます。躯体工事が完了後、引き続き、ホーム階の軌道・電気工事や、駅舎の建築・機械工事などを進めていきます。



羽沢駅(仮称)完成予想図(案)



工事の状況(ホーム階)

### 神奈川東部方面線の整備効果

#### 速達性の向上

所要時間が短縮されます!



神奈川県中部や横浜市西部から東京都心部や新横浜都心への移動時間が短縮されます。

#### 周辺路線の混雑緩和

鉄道ネットワーク機能の充実により地域の発展に寄与します!



横浜駅や横浜駅を経由する放射状の路線の混雑緩和に寄与します。

#### アクセスの向上

新横浜都心へのアクセスが向上します!



新幹線へのアクセスが向上します。

### ● お問い合わせ先

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
東京支社 総務課広報担当

〒105-0011  
東京都港区芝公園2-4-1 (芝パークビル)  
TEL 03-5403-8780  
FAX 03-5403-8770  
http://www.jrnt.go.jp/

相模鉄道株式会社 相鉄お客様センター  
〒220-0004  
横浜市西区北幸2-9-14  
TEL 045-319-2111  
FAX 045-319-2191  
http://www.sotetsu.co.jp/

事業の概要や工事の進捗状況など詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください  
「都市鉄道利便増進事業  
相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線」ホームページ  
http://www.chokutsusen.jp/

東京急行電鉄株式会社 東急お客さまセンター  
〒150-8511  
東京都渋谷区南平台町5-6  
TEL 03-3477-0109  
FAX 03-3477-6109  
http://www.tokyu.co.jp/railway/activity/network/

第3号 平成27年9月 発行

発行：鉄道・運輸機構 東京支社

# 神奈川東部方面線だより

相鉄・JR直通線 — 西谷駅～羽沢駅(仮称)間  
相鉄・東急直通線 — 羽沢駅(仮称)～日吉駅間

「神奈川東部方面線」は、相鉄本線西谷駅からJR貨物横浜羽沢駅付近でJR東海道貨物線へ乗り入れる「相鉄・JR直通線」と、JR貨物横浜羽沢駅付近から新横浜駅(仮称)を経由し、東急東横線・目黒線日吉駅で東急線へ接続する「相鉄・東急直通線」を整備し、相鉄線とJR線、東急線との相互直通運転を行うものです。本事業は、都市鉄道等利便増進法に基づいた速達性向上事業として進めており、横浜市西部及び神奈川県中部と東京都心部との広域的かつ多様なネットワークの形成により、時間短縮、新幹線へのアクセス向上等、利便性の向上が図られるとともに地域の活性化等に寄与します。

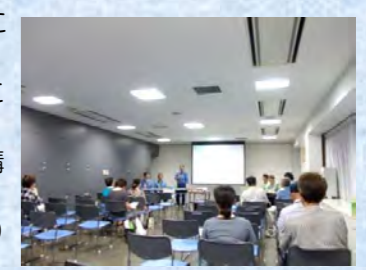


### 事業概要

	相鉄・JR直通線	相鉄・東急直通線
整備区間	相鉄本線西谷駅— JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近 <b>約2.7km</b>	JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近— 東急東横線・目黒線日吉駅 <b>約10.0km</b>
事業費	約782億円	約1,957億円
開業予定時期	平成30年度内	平成31年4月
整備主体	(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
営業主体	相模鉄道(株)	相模鉄道(株)・東京急行電鉄(株)
運行区間	海老名駅・湘南台駅～西谷駅～ 羽沢駅(仮称)～新宿方面	海老名駅・湘南台駅～西谷駅～羽沢駅(仮称)～ 新横浜駅(仮称)～新網島駅(仮称)～日吉駅～渋谷方面・目黒方面
運行頻度	朝ラッシュ時間帯：4本/時程度 その他時間帯：2～3本/時程度	朝ラッシュ時間帯：10～14本/時程度 その他時間帯：4～6本/時程度

### 羽沢トンネルの工事説明会の実施について

平成27年7月28日(火)・30日(木)・31日(金)の3日間、羽沢トンネルに関する工事説明会を実施しました。参加された方々から、工事用車両の安全な運行、交通誘導員の適切な配置、家屋調査に関する事等、貴重なご意見・ご要望をいただきました。来年2月のシールドトンネルの掘削開始に向けて、シールドマシン組立や防音ハウス構築工事に着手してまいります。皆様からいただいたご意見を十分に踏まえ、今後も安全を最優先に工事を進めてまいります。  
〔羽沢トンネル〕  
羽沢駅(仮称)と新横浜駅(仮称)の駅間を結ぶトンネルです。本工事では、第三京浜西側の立坑から新横浜駅(仮称)に向けシールドマシンで掘り進み、約3.3kmのトンネルを構築します。



説明会の様子

### 相鉄・JR直通線

①西谷駅付近(開削トンネル部)



相鉄本線の線路の下に箱型トンネルを構築するため、掘削をしています。

②西谷トンネル



トンネルの構造物はほぼ完了し、最後の仕上げ工事を行っています。トンネル完成後は、軌道等の工を進めます。

③羽沢駅(仮称)



地下部分(ホーム)の側壁・天井を施工しています。今後、この上に駅舎を建築します。

④JR貨物  
横浜羽沢駅



JR貨物横浜羽沢駅構内において、夜間に線路閉鎖を行い、土留杭を施工しています。

### 相鉄・東急直通線

⑤羽沢トンネル



箱型トンネルの掘削と構築を進めています。ここから、新横浜駅(仮称)に向けてシールドマシンで円形トンネルを掘削する予定です。

⑥新横浜駅(仮称)



環状2号線の工事作業帯を切り替えながら、駅の本体壁となる鋼製地中連続壁を地上から施工しています。

⑦新綱島駅(仮称)

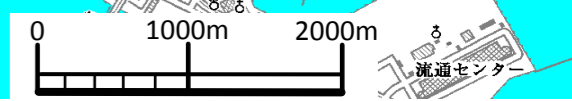
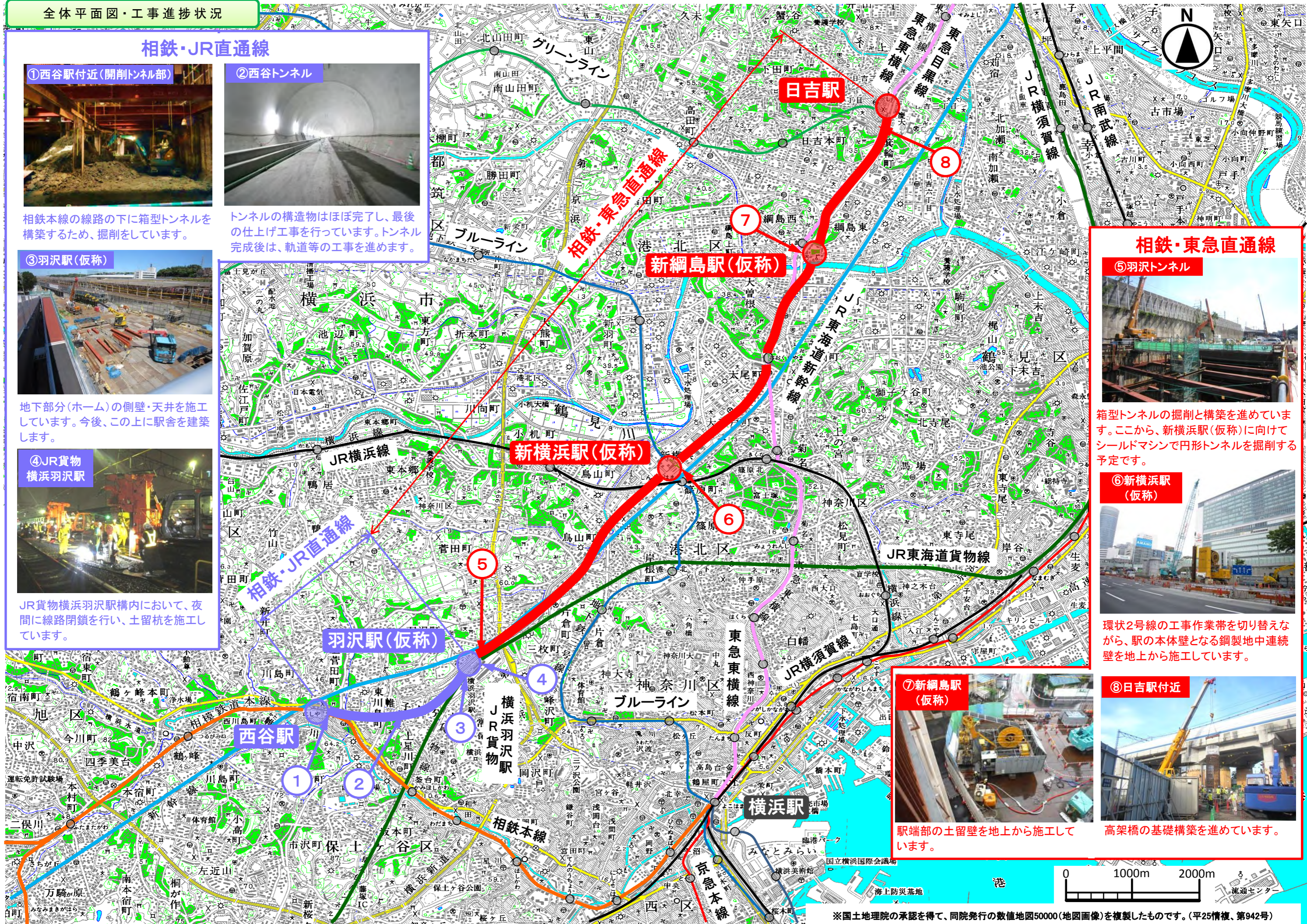


駅端部の土留壁を地上から施工しています。

⑧日吉駅付近



高架橋の基礎構築を進めています。



※国土地理院の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものです。(平25情複、第942号)